

部・委員会名
外国語活動・英語科
(委員数 10名)

委員長	北原 雅浩	(高森中学校)
副委員長	田中 和恵	(豊丘北小学校)
会計	酒井 雄一	(高森北小学校)
記録	酒井 雄一	(高森北小学校)

研究テーマ	「互いの高まりを実感しながら、自らコミュニケーションを図ろうとする子どもを育成する指導はどうあったらよいか」～小・中をつなぐ指導のあり方～
研究内容 (箇条書き)	<p>①柔軟性のある発展的な単元デザインの創出(「学び合い高め合い」の教材観・単元デザイン)</p> <p>②自己や他者(異文化)理解がより深まり、次時への活動意欲につながる評価のあり方(「学び合い高め合い」の評価)</p>
成果と課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中同時に単元をデザインすることで、小中それぞれで考えるよりも、言語材料をより適切に選択でき、結果として小5～中3まで全体の配置もしやすくなった。今後、2020年に向けて、より精査されたカリキュラムづくりが期待できる。</li> <li>・小学校単元デザインの中に短時間学習(モジュール型)を位置づけ、主に慣れ親しみを目的としたが、書く活動も取り入れてみた。今後、短時間学習をどの場面・目的で単元の中に取り入れていくべきか、更なる研究が必要になる。</li> <li>・単元を通したふり返しカードの活用で、単元を通して自己や他者の「高まり」を自覚できるようになり、主体的な学びを生み出した。また、子ども達自身による相互評価を設けることは、次の課題に向かう意欲を生むために効果的であることがわかった。</li> <li>・小学校5、6年生の授業を行ったが、6年生が5年生のよい見本となり、コミュニケーション能力の素地を育てている一面が見られた。小中接続だけでなく、小6と中1、2校による同学年遠隔授業など、少人数規模学級での可能性を探っていきたい。</li> </ul>
公開授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業日:11月14日(火)</li> <li>・会場:売木村立売木小中学校</li> <li>・授業学年:小学校5・6学年 単元名:「ハロウィンフェスティバルで、オリジナル人形を作って飾ろう!」</li> <li>・授業学年:中学1学年 単元名:「友達顔人形に似合う衣装をコーディネートしよう!」</li> <li>・参観者:14名(一般6名)</li> </ul>
他 諸活動 研修会 講演会 冊子作成 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中高英語連絡協議会</li> <li>・開催日:11月9日(木)</li> <li>・会場:飯田高等学校</li> <li>・授業学年:1学年</li> <li>・単元名:コミュニケーション I</li> <li>・研修内容: 公開授業参観、授業研究、情報交換</li> <li>・参会者:10名(一般5名)</li> </ul>